

令和 2・3 年期神奈川県青少年問題協議会
第 1 回協議会及び第 1 回企画調整部会 書面開催結果

1 第 1 回協議会結果

議題 1 会長の選出について

牧野 篤委員を選出した。

議題 2 副会長の選出について

長谷川 俊雄委員を選出した。

議題 3 企画調整部会委員の指名について

青木 信二委員、尾崎 万里奈委員、小泉 和代委員、西野 博之委員、長谷川 俊雄委員、
藁田 薫委員、福山 瑚花委員、藤井 佳世委員、牧野 篤委員を指名した。

議題 4 審議事項について

「かながわ青少年育成・支援指針」の改定について審議事項とした。

2 第 1 回企画調整部会結果

議題 1 部会長の選出について

長谷川 俊雄委員を選出した。

議題 2 副部会長の選出について

藤井 佳世委員を選出した。

以上

協議会議題 4 審議事項についての御意見

○ 前代未聞のコロナ禍において、学校の一斉休業や自粛期間が長期にわたるなど、誰も経験したことのない時を過ごしている。大人もそうだが、青少年にとっても、様々な影を落としていると推測できる。こういう時代にこそ、様々な状況を把握し、どんな状況にもしなやかに対応できる強い心を育むためにはどうしたらよいか、じっくり考える協議会としたい。(小川委員)

○ 緊急事態宣言を受け、社会状況が大きく変わりました。弊法人では、困難を有する子ども、若者の支援を続けてきましたが、8、9月以降は今まで、普通に学校に通っていたり、働いていた子ども、若者の行動が変わってしまったことに悩む親御さんの相談も少なくありません。

重ねて、コロナ禍7月初旬、弊法人で利用登録している若年無業者10代～30代へコロナについてのアンケートを実施いたしました。母数は69名と多いとは言えませんが興味深い回答をいただいています。

① 無業者は就活に支障をきたす中、家計影響もあり、キャリアや生活不安などのメンタルヘルス悪化を訴えている

② 家族以外との交流や外出が減る一方、家族との接点が増え、就職活動やメンタルヘルスにも影響が出ている

③ 就職活動やキャリア相談等を行う際のオンライン環境が不十分なうえ、社会情勢上も就職活動がはかどらず、無業が長期化する不安を抱えている。

以上を踏まえ、現場の声を委員会で届けていきたいと思えます。(梶田委員)

○ 審議事項について、頂いた内容に加えて、ポスト・コロナ、with コロナの時代における青少年の社会的存在や繋がり等のあり方についても議論し、指針化できないかと思えます。(牧野委員)